



会 長 小林 幹夫 青少年奉仕 橋本八右衛門
副 会 長 道尻 誠助 幹 事 正部家光彦
クラブ奉仕 道尻 誠助 会 計 佐々木泰宏
会長エレクト 紺野 広 会場監督 峯 正一
職業奉仕 妻神 和憲 直前会長 小井田和哉
社会奉仕 地代所久恭 副 幹 事 松本 剛典
国際奉仕 中村 稔彦 会計補佐 山村 和芳

例会日 毎週水曜日 12:30 例会場 八戸グランドホテル
事務所 八戸市番町14 八戸グランドホテル内
電話 (43) 0608 FAX (43) 0661
e-mail rc8@vc.hi-net.ne.jp
http://hachinohe-rotary.org/
会報・広報委員長 峯 正一 同副委員長 荒谷 達也
同 委 員 廣田 茂 同 委 員 道尻 誠助

国際ロータリーのテーマ — 2022~23 — 八戸ロータリークラブのテーマ

イマジン ロータリー

ロータリーの力を信じよう!

国際ロータリー会長 ジェニファー・ジョーンズ

八戸ロータリークラブ会長 小林 幹 夫

11 月 は ロータリー 財団 月間 です

第3247回例会 2022.10.26

会 長 要 件 小林 幹夫 会長



先週も案内があったかと思いますが、10月23日は世界ポリオデーで、各地でイベントが開かれました。田中ガバナナーが募金活動をされましたし、関東圏でもけっこう募金活動をしたそうです。

ポリオは今、何件くらい発症が報告されているかをお話します。今から4年前の2018年は世界中で33件の発症例でした。2019年は176件、2020年140件、2021年6件、2022年今日までで29件という報告が上がっています。なぜ2021年は6件と減ったかわかります？実際に減っているのではなく、あくまでも報告されているのが6件というレベルの話です。

だいぶ減ってきていますが、最後の一步に10年も20年もかけているような感じです。夢のような話ですが、最後の一步、0になる瞬間をRIでやり遂げることが大事なところかと思えます。募金も含めてご協力のほどよろしくお祈りします。

幹 事 報 告 正部家光彦 幹事



○ポリオ寄附金の封筒を回していますので、1人1,000円のご寄付をお願いしています。先週納めていない方はご協力をお願いします。

委 員 会 報 告

親睦・会場委員会 岡崎孝文委員長

○ニコニコボックスの報告



- ・誕生祝 正部家光彦 正部家淳司さん
- ・結婚記念日 正部家光彦さん 小林幹夫さん

佐々木ロータリー情報委員長、本日はよろしくお祈りします。

石橋敏文さん 孫(小1)が県書道コンクールで準特選になりました。

山村和芳・小田山紀暢・小井田和哉 } ニコニコ
赤澤栄治・熊谷清一・山田慶次さん } デー

「今後のロータリーの方向性および基本知識」

佐々木 泰 宏 委員長



今年のロータリーの友6月号に、「規定審議会から見えるロータリーの方向性」という記事がありましたので、そのことを中心にご紹介したいと思います。

初めにロータリーで判断に迷うことがあったら定款細則を見ればいい。実はこれは大先輩である吉田昌平さんがよくおっしゃっていた言葉でした。

定款細則は国際ロータリーの規定審議会によって定められています。規定審議会は何か？ロータリーの組織規定の改訂を審議する機関です。R I会長を含めた理事会があり、この理事会も改訂案件は提出できますが、それを採用するか不採用にするかを決めるのは規定審議会です。ではロータリーの組織規定というのは何なのか。国際ロータリー定款、ロータリー細則、わがクラブも採用している標準ロータリークラブ定款の3つの組織規定があり、これらを会合ごとに付け足したり、改訂したりということをやっている組織です。

どのロータリークラブも必ずこの3つの定款細則を守ることが義務付けられています。この3つから外れたことをすると、ロータリークラブとしての資格をなくするといってもいいかもしれません。この3つの定款細則の他に、各クラブごとにロータリークラブ細則があります。標準ロータリークラブ定款に反しない限り、クラブの実情に応じて制定する。八戸クラブでは、毎週水曜日の12:30から例会を行うなど、各クラブごとの細則があります。

審議会の代表議員はどういう人がなっているのか。ロータリーの各地区から1人選出されます。全世界には524地区ありますので524名から成る。日本には34地区あり、34名の代表議員が選出されます。2830地区に1人代表議員がいらっしゃるって、地区を代表して参加しています。

審議会は3年ごとにアメリカのシカゴで、

毎回4~5月に開催されます。今年されましたが、その内容がロータリーの友6月号に掲載されています。次回は2024年開催です。各地区はそれぞれ議案を提出する権利を持っています。上限は5件までです。当然2830地区もこういうふうにしたらいじゃないか、という議案を提出する権利があります。規定審議会でも4~5月に行われる会合で審議して、それが可決されれば、その年の7月から新たなロータリーの定款細則として反映されるとなっています。

規定審議会ではどんなことが今まで審議されてきたのか。皆さんのお手元にレジメで「規定審議会の主なできごと」としてまとめてありますので、ご覧ください。

- 1970年代にはロータリー定款から男性という言葉を削除する案が各国から提案されるようになったが、ことごとく否決された。元々ロータリーは男性の会合であったということです。それが1977年にアメリカのデュアルテというロータリークラブがR I定款に反して女性を入会させたことで、R Iは同クラブのR I加盟を終結させ、訴訟に発展した。勝手に女性を入会させたということで、ロータリークラブから除名したということです。除名されたデュアルテクラブが訴訟を起こしたということがありました。

その訴訟が10年も続いたということでしょうか、1987年にアメリカの最高裁で性別を理由に女性を会員として拒否することはできないという判決を下した。女性を入れるか入れないかで最高裁までもめた、ということがここで分かります。その2年後の1989年に規定審議会でも激論の末、女性の入会を正式に認めました。それでも328対117、1/3~1/4は反対したことになります。

- 1995年 メークアップの期間を定例会の前後7日から前後14日間にした。今それがずっと続いています。最近ではコロナでメークアップもあまり有効ではなくなり機能していない状況ですが、本来ならちゃんとメークアップして

出席してくださいということになっています。

- 2001年 同一職業分類の正会員については5名以内。会員数51名以上のクラブではその10%まで、80名のクラブであれば8人まで。同じ職業の会員の入会も認める。それまでは一業種一会員だったわけです。同業でいろいろ競争してごちゃごちゃするのがダメだということでしたが、それが2001年に改訂されました。
- 2004年 R Iの第2標語のHe profits most who service the best(もっともよく奉仕するもの もっとも報われる)のHeをTheyに変更した。Heは男性名詞なので、Theyという性別の関係ない名詞に変えたこと評決した。
- 2010年 同上の標語の“They”をさらに“One”に変更。これは普遍的な人という意味になるのでしょうか。One profits……に変えたということです。同じ年にEクラブ、インターネットで会合を開くクラブが認められました。ただし1地区では2クラブ以内。
- 2013年 社会的職業を持たない人、つまり主婦業などの入会を認める。元々職業人の集まりがロータリーの基本だったわけですが、それが特に社会的な職業を持たない、主婦も逆に言えば職業と認めるということなのかもしれません、そういう方の入会も認める。わたしの記憶では台湾の基隆クラブは奥さん方も会員として入れているというふう聞いています。
- 2016年 さらにEクラブと従来型のクラブとの区別をなくす。Eクラブもどんな形でも作っていい。
- 2019年 さらに職業分類の制限をまったく撤廃する。これまでロータリークラブの下部クラブ、親子の関係にあったローターアクトクラブに関しても1つのクラブ同様にR Iの加盟を認めることになりました。これは人頭分担金も集めるということになっているはずです。
- 2022年 初めてハイブリッド方式ということで、実際に会場に来る人+ネットで参加するという形の方式で開催。ということが話し合われたかは、先ほどいいましたように、ロータリーの友6月号に掲載されています。これがこの50年間の主な出来事です。

国際ロータリーが向かっている方向性はどっちに向かっているんだということになりますが、

- ① まずはジェンダーフリー化。男女の差別を無くする。

女性会員云々は当然のこととして、いろんな標語からも男性名詞を削除するという形になっています。

- ② クラブ会員の解釈を広げ、やみくもに会員拡大を図っている。

- 職業分類による縛りを無くする。
- 職業人の集まりであるロータリーに対して主婦も職業の1つとして認める。
- Eクラブを認め、さらに従来型クラブとの区別を取り払う。
- ローターアクトクラブもR Iの会員として加盟を認める。

本当にやみくもにとっても差し支えないくらい、特にここ10年くらいでいろんな垣根を取り払って、どういう形でも歓迎しますというふうになってきているのが現状です。当然それによって、いろんな人頭分担金も拡大することでロータリーを充実させていこうということになっていくと思います。

こういう現状に対して、ロータリーの友6月号では、最後にこういう形で締めていますので、読ませていただきます。

「変化への適応はいつの時代も必然ですが、R I理事会主導による適用だけで進むのではバランスがよくありません。クラブが主体性を維持し、R I理事会と共に変化への適応を進めるべきです。地区は5件まで制定案を提出することができます。日本の地区は34。つまり $34 \times 5 = 170$ 。わたしたちが提案できる制定案の上限は170件です。まだまだ余裕があります。」と小船井さんは結んでいます。

次に入会年数の浅い会員向けのお話になります。別紙「ロータリーに関する会合・給付金など」をご覧ください。

★クラブ内会合

- クラブ例会とそれに関するメーキャップ
八戸クラブが毎週水曜日12:30~13:30開

かれています。例会時間の60%を超える時間を在席してください。ですから13:10までは居て欲しいというのが正式な例会出席の形です。昔は早退する場合は「早退失礼します」ということで500円くらいニコニコに置いて行った記憶がありますが、最近あまりそういうこともされていないようです。早めに帰る場合にもできれば60%を意識して出席していただければと思います。

- **メーカーキャップ**

前後2週間以内。

- **クラブ理事役員会**

毎月1回程度開かれ、クラブの運営あるいはいろいろな事項に関して協議決定します。理事会での決定事項が例会で会員に報告します。この会合終了後に役員会が開かれることになっています。

- **クラブ協議会**

クラブのプログラムや活動等について協議するために開かれる会合で、年に数回、会長、幹事、理事役員その他、主に各委員会委員長を集めて開かれます。新年度が始まる前に何度か開いて、いろんなことを決めています。

- **クラブ年次総会**

八戸クラブの場合は毎年12月第1例会日に開催されます。この年次総会において次年度の役員、理事メンバーの選任を図って承認をいただきます。

- **クラブ委員会**

- **ガバナー公式訪問例会**

地区ガバナーが年1回、地区内の各クラブを公式に訪問して、いろんな懇談をしたり、助言指導を行ったりします。今年も8月に行われました。

- **I D M (Informed Meeting Informal Meeting)**

八戸クラブの場合はInformal Discussion Meetingと呼んでいて、それをI D Mと呼んでいます。これはFire Side Meetingと同じ意味です。

これは新会員の同化あるいは会員間の親睦と情報交換など、ロータリーを推進するために少人数が集まって和やかに自由討論す

る非公式な会合です。Informalな会合だということです。

★クラブ外の主な会合

- **地区大会**：毎年1回開かれる、地区内ロータリアン全員が集まる会合です。わたしの感覚ではロータリアンのお祭りという感じですか。
- **地区研修と協議会**：毎年3～5月、新年度が始まる前にガバナーエレクトの指示監督の元に次年度の会長、幹事他、役員の方々が参加して勉強、研修をします。
- **I M**：Intercity Meetingで年に1回近隣クラブ、八戸地区では南グループの皆さんが集まって研修し、懇親を深める内容です。以上がロータリーの主な会合です。

★ロータリーの寄付について

ロータリーの寄付はロータリー財団と米山奨学会、ニコニコボックスの3つがあります。国際平和基金は今回は省きます。

- **ロータリー財団寄付**：国際ロータリーに集まって、半分は国際ロータリーのいろいろな活動に使われ、残りの半分はいろいろな補助金としてわれわれの方に戻ってきます。累計1,000ドル以上の寄付者にはポール・ハリス・フェローが授与され、その後、1,000ドルごとにマルチプル・ポール・ハリス・フェローが授与されます。わがクラブでもちよくちよく表彰されています。
- **米山奨学会**：主にアジアから私費で来る外国人留学生に対しての奨学金です。これまで20,000人を超える奨学生に支給してきた国内最大の民間奨学団体です。これも累計10万円に達したときに米山功労者、その後10万円ごとにマルチプル、100万円以上に達するとメジャードナーとなり表彰されます。
- **ニコニコボックス**：大阪ロータリークラブで初めて実施されたもので、会員、家族、会社などでの喜び事、お祝い事、失敗事に関してニコニコしながら、ユーモアたっぷりに披露し抛出する。こういった制限のない自由な寄付ボックスと扱われています。